

## NEWS RELEASE

2016年8月4日

株式会社キャピタルメディカ 代表取締役 古川 淳

キャピタルメディカは、マレーシア最大手の病院グループ KPJ Healthcare Berhad と  
インドネシア「がん治療センター」の事業化検証を開始します



株式会社キャピタルメディカ(本社:東京都港区、代表取締役:古川淳)は、業務提携をしている双日株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:佐藤 洋二)と、マレーシア最大手の病院グループ KPJ Healthcare Berhad(以下 KPJ)と共同で、インドネシア「がん治療センター」の事業化検証を開始します。

本件に伴い、8月2～4日の日程で、インドネシアのジャカルタにて開催された WIFE<sup>※1</sup>(World Islamic Economic Forum)において Memorandum of Understanding に調印いたしました。

キャピタルメディカはインドネシアで、2014年に経済産業省からの委託事業<sup>※2</sup>として、がんに関する画像診断と化学療法の導入に関する実証研究を行い、日本のノウハウ導入がとても有効であることが確認されました。

### <社会的背景>

インドネシアでは経済発展に伴って公衆衛生医療が整備され、また生活習慣が変化したことから、平均寿命が長くなりました。その結果、死因に占めるがんの割合が急増しています。年々がんの発症率と死亡率が増えているものの、インドネシアではがんに対し適切な診断と治療を行うことのできる医療機関が少なく、一方、急増する中間所得層からは質の高い医療サービスへのニーズが高まっています。また在インドネシア企業の従業員に対する健康診断への関心も高まっています。

【参考資料】インドネシアがん化学療法センター実証調査事業報告書

<http://capimedi.com/wordpress/wp-content/uploads/2016/08/a91593269d04423d9e8fb95d9df17174.pdf>

今回の KPJ との取り組みを切り口にインドネシアでがん専門病院を面展開していくことで、インドネシア国内の医療の質と量の向上に貢献していくことができると考えています。

■KPJ Healthcare Berhad とは

ジョホール州立の政府系企業である Johor Corp のヘルスケア部門で、マレーシア最大手の病院グループ。マレーシア以外に、インドネシア、タイ、バングラデシュ、オーストラリアでも事業を展開。現在、マレーシアで 25 病院(病床数 約 2,800 床)、インドネシアで 2 病院(病床数 約 200 床)、タイ、バングラデシュで各 1 病院、計 29 病院を所有・運営。更に、介護・看護付老人ホームをマレーシアで 2 施設、オーストラリアで 1 施設所有・運営を行っています。

■キャピタルメディカとは

港区虎ノ門に本社を置き、病院の経営支援や医療周辺事業の開発、介護施設の運営を手掛けています。現在全国に、21 病院(3,720 床)、5 クリニック、画像診断センター1 施設と 12 の高齢者施設の経営・運営支援を行っています。

※<sup>1</sup>WIFE (World Islamic Economic Forum)

イスラム経済圏の交流～発展を目的に2005年から年一度開催されているフォーラム。政府高官、経済界代表、教育関係者等が集まり、複数のセッションにて討議、情報交換を行っています。

※<sup>2</sup>経済産業省からの委託事業「インドネシアがん化学療法センター実証事業」の最終報告

<http://capimedi.com/wordpress/library/2015/03/3723/>

【株式会社キャピタルメディカ】

所在地：東京都港区虎ノ門1丁目2-3 虎ノ門清和ビル10階

事業内容：病院の経営支援/医療周辺事業/介護施設の運営

資本金：1,355.5 百万円(2016年1月現在)

ホームページ：<http://capimedi.com/>

---

【本件に関するお問い合わせ】

株式会社キャピタルメディカ 経営企画部 中村 健太郎 電話番号 03-5501-2271